

2021年8月20日

シュガーエステルの製造能力増強について

三菱ケミカル株式会社

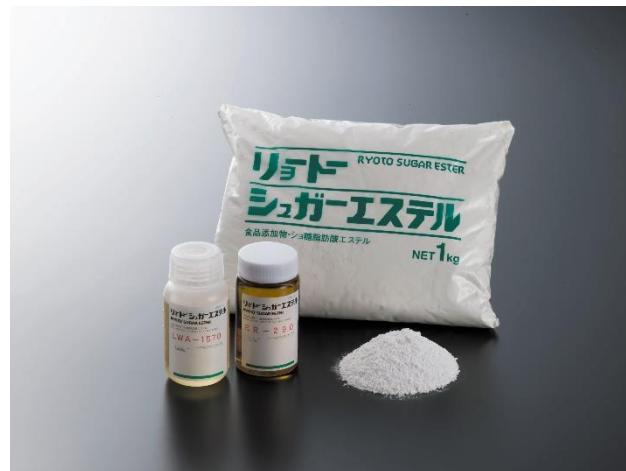
三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之、以下「当社」）は、このたび、福岡事業所（福岡県北九州市）において、シュガーエステルの新たな製造工場を建設することを決定しました。

シュガーエステルは、ショ糖と植物油脂由来の脂肪酸を主原料とした乳化剤で、水分と油分を均一に混合させる機能を有し、食品の加工や流通保管時の品質維持に役立つ製品です。飲料（缶コーヒーなど）、乳製品（ホイップクリームなど）、菓子類（ケーキやチョコレートなど）といった加工食品をはじめとした幅広い分野で使用されています。

近年、国内食品メーカー向けの安定した需要に加え、中国を中心とした海外需要が著しく伸張しており、今後も一層の成長が期待されます。当社は現在、三重事業所（三重県四日市市）においてシュガーエステルを製造していますが、増加する需要に対応するとともにサプライチェーンの強化を図るため、下記のとおり福岡事業所に新系列を設置することといたしました。

記

- | | |
|---------|------------------|
| 1. 立地 | 三菱ケミカル株式会社 福岡事業所 |
| 2. 製造能力 | 2,000トン/年 |
| 3. 着工時期 | 2021年6月 |
| 4. 稼働時期 | 2023年夏（予定） |



シュガーエステル製品写真

以上

お問合せ先
三菱ケミカル株式会社 広報本部
 TEL 03-6748-7161